月の舟通信

2015年4月　No.42

四二、やりきった！

こぶしの花が咲き、やがて散り、水仙が満開となり、霧島の山桜が咲き始めました。

そんな春の訪れをいっぱい感じながら、三月の「地霊と言霊」イベント、草枕文学散歩、霧島お花見会を大盛況のうちに開催できました。会員の皆様に心から感謝申し上げます。

この三月、源氏物語昼顔クラスの皆様が、五四帖を原文で読了されました。二〇〇二年にＭＢＣ学園で始まり、学ぶ場所も転々としながら、最終講義を「月の舟」で迎えました。十三年の長きにわたって学び続けられた受講生の皆様の継続の力と学ぶ意欲に感動です。修了証を授与致しました。

講師のわたしも、「やりきった」という満足感でいっぱいです。また四月より桐壺の巻からの三年コースが開講されますので、初めての方もぜひ受講されてください。

きみことワインを　2015

源氏物語は、涙、秘密、政治、笑いと人間の真実がいっぱいで、読まなきゃ、損々。

向田邦子文学館も本格的に始動します。毎月、向田邦子さんの作品をひとつ決めて、朗読のプロを迎えて三〇分の朗読＆トークがあり、参加者も朗読します。

シエイクスピア講座もいよいよ第三集に突入。小林潤司先生の名解説が光ります。大人気の嶋田直哉先生の「現代演劇入門」も、オペラ講座に続き四クール目。チーム「月の舟」の講師陣は凄い！

世界文学デイジークラスは、初登場の飯田伸二先生（鹿児島国際大学教授）。アベ・プレヴォーの「マノン・レスコー」をご講義くださいます。世界の傑作百選にフランス文学が加わることで、深みが増して、充実した楽しいクラスになりますよ。わくわくー。

パステル画教室に続いて、着物着付け教室も四月から開講します。月の舟ゴールドカードをフルに活用して、たくさんの講座を受講してくださいませ。皆様の学ぶ意欲が「月の舟」の原動力ですから。

これからは相互交流のできる参加型イベントを増やしていきたいと思っています。その第一弾として五月三日に「みんなの村上春樹」を予定。「二十一世紀文化研究会」なんかもやりたいな。

林芙美子の文学碑が城山にできることを記念して、宮田俊行さんが四月五日の文学カフェで、芙美子の謎についてご講演くださいます。なのはなクラスも文学散歩も林芙美子関連です。四月二十二日には城山観光ホテルで講演会もあり、四月は林芙美子尽くし。

愛と笑いと癒しの「月の舟」。春らしく、百花繚乱の「月の舟」。会員の皆様ひとりひとりが美しい花として咲き誇り、人生が豊かになりますように。　（みたけきみこ）